



## 株式会社北陸銀行による環境評価融資 「エコリード・マスター」の実行について ～最高ランクの評価を取得～

当社は、株式会社北陸銀行の環境評価融資「エコリード・マスター」において、化石燃料使用を削減し、バイオマス等新エネルギーの利用拡大に努めるなど継続的に環境配慮活動を実施している企業と評価され、最高ランクの「S」の格付を取得し、2013年12月30日に6億円の融資を受けております。

主に下記が評価され、最高ランクの「S」の格付が付与されております。

- (1) 間伐材を活用したCRM (※) ペーパー「里山物語」の販売代金の一部をNPO法人里山保全再生ネットワークと通じて里山保全活動に対する寄付を行っている。
- (2) 竹林保全のために地域社会の協力を得て竹材の集荷体制を構築し、「竹紙」の生産を行っている。
- (3) バイオマス等新燃料やパルプ製造過程で作られる「黒液」の燃料使用等を通じて化石燃料使用量の削減に継続的に取り組んでいる。
- (4) 「中パの森」の運営を通じて地域社会の憩いの場を提供すると同時に生物多様性にも資する。
- (5) 使用済みはがきや割箸の回収を通じて資源再利用に取り組んでいる。

(※) Cause Related Marketing : マーケティング活動の一種で、エンドユーザーが購買活動を起こした時に発生する金額の一定割合を、定められた目的のために寄付することを通じて社会に貢献すること。



チップ工場での竹集荷風景



里山を活用して社会活動  
する団体を支援

中パの森にて森林ボランティアによる活動など実施

これからも、富山県高岡市及び鹿児島県薩摩川内市に基幹工場を置く製紙メーカーとして、地域の皆様との関りの中から“里山保全”をキーワードとした環境経営を推進して参ります。

- 「里山物語」について→(<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/sustainability/activity/satoyama>)
- 「竹紙」について→(<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/sustainability/activity/takegami>)